

冬の交通事故防止運動

～スローガン～ 冬の道 慌てず急がず 安全運転～

実施期間 12月11日(木)から12月20日(土)まで

横断歩行者の交通事故防止～渡るよサインの活用～

ドライバー

- ☒ 横断歩道を歩行者が渡ろうとしているときは必ず一時停止!
- ☒ 夕暮れ前の早めのライト点灯とハイビームの使用!

歩行者

- ☒ 渡るよサインでドライバーに横断する意思を伝える!
- ☒ 明るい色の服装や夜光反射材の着用で存在をアピール!

ドライバーも歩行者も交通ルールを守りましょう!

横断歩道は
歩行者優先!



飲酒運転の根絶

飲酒運転は重大な犯罪です。

運転者はもちろんのこと、同乗者やお酒を提供した人も処罰の対象になります。

また、二日酔いでも飲酒運転になります。

お酒を飲みに行くときは、お互いに協力し合い、飲酒運転を根絶しましょう。



今日みなさんを
送り届けるため
お酒飲みません!



飲酒運転は絶対に...

しない!
させない!
ゆるさない!

- ☒ 公共交通機関を利用する
- ☒ ハンドルキーパーを決めておく

冬道の安全走行

冬道は路面状況によっては速度を落として運転する必要があります。

いつもより早めに出発するなど、焦らず慎重に運転しましょう。

「車に積もった雪を落とす」「窓ガラスの曇りをとる」など、運転前の

準備をしっかりと、視界を確保しましょう。

スリップの原因となる「急発進、急ブレーキ、急ハンドル」はやめましょう。



除雪作業事故防止対策

年末年始にお出かけになる皆さんへ

警察からのお願い

屋根の雪下ろしは安全対策を万全に

- 1人でしない～作業は二人以上で行う～
- 無理しない～自分の体調をみながら行う～
- 落雪・転落に気を付けて
- ～安全な服装・はしごはしっかり固定
- 足場はいつも注意～

除雪機使用時の事故に注意

- 安全機能を無効化しない。
- エンジンをつけたまま離れない。
- 人が近くにいる時は使用しない。
- 障害物に衝突しないように注意する。
- 雪詰まりを取り除く際はエンジンを切り、雪かき棒を使用する。
- 屋内や換気の悪い場所では、エンジンをつけたままにしない。



○混雑する場所では、気持ちにゆとりを持ち、お互い譲り合って行動しましょう。

○小さいお子さんと一緒に出かける時は、迷子にならないように注意しましょう。

○冬期間は、積雪や凍結などで足場が悪くなっています。滑りにくい履物で外出し、足下に注意しましょう。

○催物会場や二年参り・初詣の際には、現場の警察官や整理員の指示や誘導に従って行動しましょう。

施設管理者の皆さんへ

○事前に十分な施設の点検を行い、危険が予想される箇所は補修し、立入禁止場所は立札やロープ等で制限区域を明確にするとともに、十分な照明設備を設置して事故防止に努めてください。

○施設には収容能力以上の人を入場させないようにし、必要に応じて入場整理券を発行する等、混雑緩和に努めてください。

○混雑する場所には、整理員を配置してトランジスタメガホン、警笛を使用し整理や誘導をするとともに、放送設備を有効に活用する等、事故防止の広報を徹底してください。

○車の混雑が予想される時は、あらかじめ公共交通機関の利用を呼び掛けるなど、事前広報をしてください。



新潟県警察